



The Leader in Desktop AI Supercomputing

GMKtec NUCBOX G10 ユーザーマニュアル

著作権表示

© Shenzhen GMK Technology Co., Ltd. All Rights Reserved.

本ユーザーマニュアルの著作権は、Shenzhen GMK Technology Co., Ltd.に帰属します。当社の書面による事前許可なく、本書の全部または一部を、転載、複製、翻訳、配布その他いかなる形式においても利用することを固く禁じます。

ご使用前の注意事項および免責事項

GMKtec をお選びいただきありがとうございます。ご使用前にこのユーザーマニュアルをよくお読みになり、後で参照できるように保管してください。

本マニュアルの内容は、製品改良その他の理由により、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。GMKtec は、製品仕様、ドライバーおよび本マニュアルを随時更新する権利を有します。最新版につきましては、GMKtec 公式サポートサイト (www.gmktec.com) をご確認ください。

ワイヤレス キーボードまたはマウスを使用する場合、Microsoft アカウントの初期セットアップにはワイヤレス ドングル（通常はキーボードとマウスのセットに付属）が必要であることに注意してください。セットアップが完了したら、Bluetooth および Wi-Fi を介して他のワイヤレス デバイスを接続できます。

使用中に問題が発生した場合は、本書に記載されているメールアドレスまでご連絡ください。できるだけ早くサポートを提供させていただきます。

このマニュアルは「現状のまま」および「利用可能な状態」で提供されます。適用法で認められる最大限の範囲で、GMKtec は、商品性、特定目的への適合性、および第三者の権利の非侵害に関する黙示の保証を含むがこれらに限定されない、明示的または黙示的なすべての保証を否認します。GMKtec は、この文書に含まれる技術的または編集上の誤りまたは脱落に対して責任を負いません。

あなたは、このマニュアルの使用に伴うすべてのリスクを負うものとします。GMKtec、そのライセンサー、およびそれぞれの役員、取締役、従業員、代理店、および関連会社は、たとえそのような損害の可能性について知らされていたとしても、本書または製品の使用に起因または関連して生じる直接的、間接的、偶発的、結果的、特別、懲罰的、またはその他の損害（利益の損失、事業の中断、またはデータの損失を含むがこれらに限定されない）に対して責任を負わないものとします。

なお、地域または国の法令により、黙示保証または特定の損害に対する責任の除外・制限が認められない場合があります。その場合、上記の制限または除外の一部が適用されないことがあります。

このマニュアルに記載されているすべてのサードパーティの製品名または内容は、それぞれの所有者の財産であり、知的財産法および国際条約によって保護されています。

GMKtec の保証とサービスは、以下の状況では無効になります。

- (1) 製品は、GMKtec の許可なしに修理、改造、分解、またはコンポーネントの交換が行われました。
- (2) 製品のシリアル番号が汚損、改ざん、または削除された場合。

目次

このユーザーマニュアルについて.....	1
アイコン表示と説明.....	1
パッケージ内容.....	1
ミニ PC について.....	3
デバイスについて.....	3
正面図.....	3
背面図.....	4
技術仕様.....	6
ミニ PC の使用.....	7
PC 接続手順.....	7
VESA マウントの取り付け.....	7
日本語キーボード設定について.....	10
BIOS 基本設定.....	11
BIOS 設定画面に入る.....	11
起動モードを自動電源オン (Power On) に変更する手順.....	12
Wake-On-LAN の設定手順.....	15
熱設計電力モードの設定手順.....	18
ファン速度の設定手順.....	21
ミニ PC のアップグレード.....	26
分解方法.....	26
メモリモジュールの取り付け.....	27
M.2 SSD の取り付け.....	27
無線ネットワークカードの取り付け.....	28
認証および準拠.....	29
FCC 適合宣言.....	29
EU 適合宣言.....	29
付録.....	32
安全上の警告および注意事項.....	32
使用環境.....	32
操作およびメンテナンス.....	32
使用上の注意.....	33
サービスおよびサポート.....	34

このユーザーマニュアルについて

このユーザーマニュアルでは、ミニ PC のハードウェア設定とソフトウェア機能の概要を説明します。以下の章で構成されています。

第 1 章: ミニ PC について知る

この章では、ミニ PC のハードウェア コンポーネントを紹介します。

第 2 章: ミニ PC の使用

この章では、ミニ PC の基本操作について説明します。

第 3 章: ミニ PC のアップグレード

この章では、ミニ PC をアップグレードする方法について説明します。

第 4 章: 認証とコンプライアンス

この章には、さまざまな地域の製品認定ステートメントとコンプライアンス情報が含まれています。

第 5 章: 付録

この章には、安全上の警告、注意事項、および適切な使用ガイドラインが含まれています。

第 6 章: サービスとサポート

この章では、公式の連絡先情報とアフターサービス窓口について説明します。

アイコン表示と説明

マニュアル内の特定のアイコンと情報の使用方法是次のとおりです。

重要！ 作業を完了するために必ず守る必要がある重要な情報を示します。

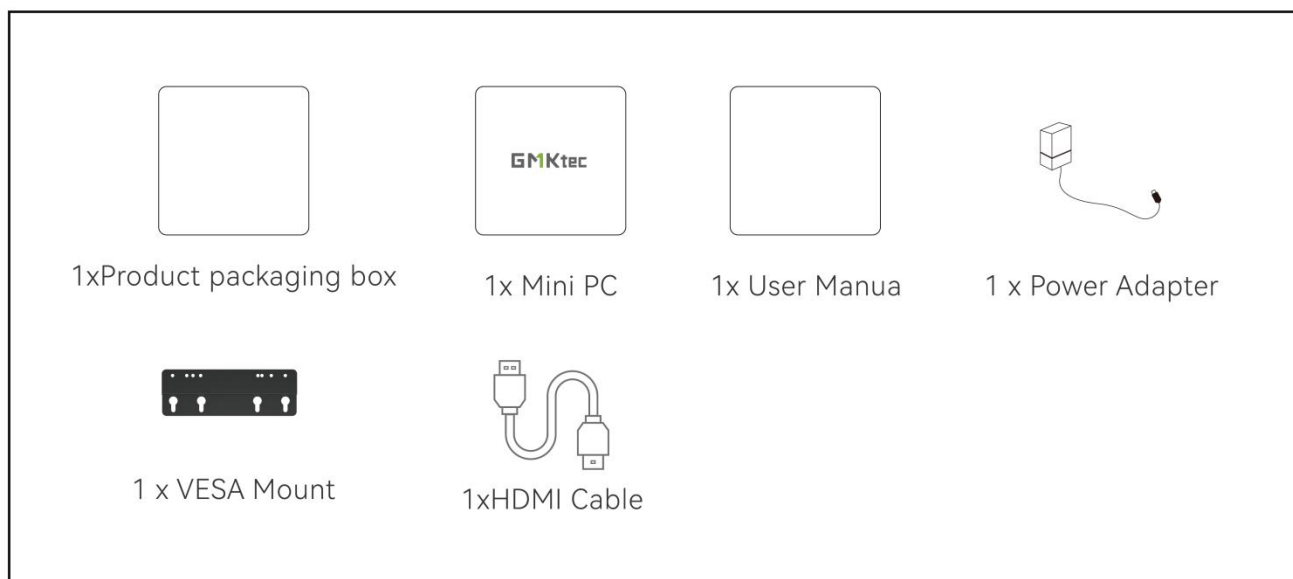
注： 作業を行う際に役立つ補足情報やヒントを示します。

警告！ ユーザーの安全を確保し、ミニ PC のデータまたは部品の損傷を防ぐために必ず守る必要がある重要な情報を示します。

パッケージ内容

ミニ PC のパッケージには次のものが含まれている必要があります。

1 × 製品パッケージ + 1 × ミニ PC + 1 × ユーザーマニュアル/保証カード + 1 × 電源アダプター + 1 × VESA マウント + 1 × HDMI ケーブル



注：

画像は参考用です。実際の商品は地域により異なる場合がございますので、ご購入の商品をご参照ください。

*付属の電源アダプターはモデルや地域によって異なる場合があります

ミニ PC に付属するアクセサリはモデルによって異なる場合があります。付属品の詳細については、特定のモデルのユーザーマニュアルを参照してください。

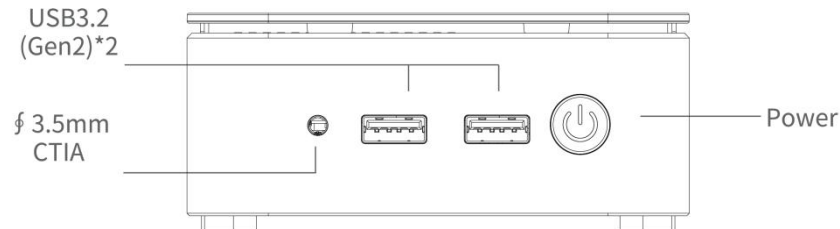
保証期間内に、通常の使用状況で製品または付属品に故障が発生した場合は、保証書と故障した製品を添えて GMK 認定サービスセンターまでご連絡ください。

ミニ PC について

デバイスについて

使用する前に、デバイスのインターフェースとボタンについてよく理解してください。

正面図



USB 3.2 (Gen2) :



USB3.2 ポートは、最大 10 Gbps の転送速度を提供します。

このポート



3.5 mm CTIA Audio :

は、スピーカーやヘッドホンなどのオーディオ出力デバイスを接続するために使用されます。外部マイクやその他のオーディオ出力デバイスの接続にも使用できます。

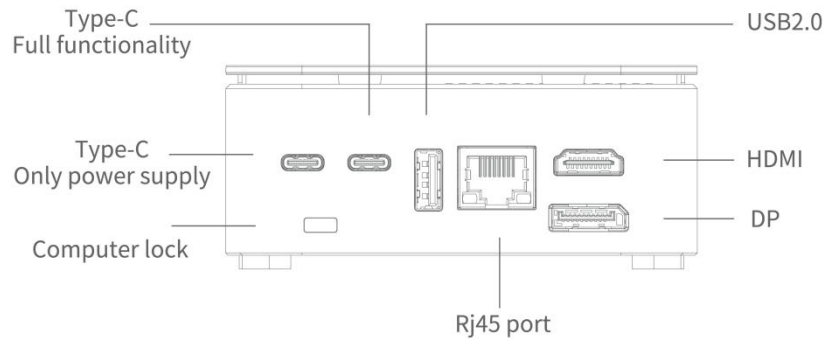


電源ボタン

電源ボタンは、ミニ PC の電源をオン／オフするために使用します。

白色 LED インジケーターを内蔵しており、デバイスの電源が入っている間は点灯します。

背面図



TYPE-C（電源供給専用）



この USB Type-C ポートは電源供給専用であり、データ転送には対応していません。

電源アダプターは AC 電源を DC 電源に変換し、このポートを通じてミニ PC に供給します。ミニ PC の故障を防ぐため、必ず付属の電源アダプターをご使用ください。

重要！ 電源アダプターは使用中に熱くなる場合があります。物で覆わず、身体から離してご使用ください。

注：

電源アダプターは、モデルおよび地域により異なる場合があります。詳細は以下をご参照ください。

64.98 W 電源アダプター：+19 V DC=3.42 A、64.98 W。

TYPE-C（全機能）

Type C

フル機能の Type-C ポートは、30Hz での 4K ビデオ出力 + USB 3.2 Gen1 5 Gbps データ転送 + PD 100 W 電源入力をサポートします。

USB2.0



USB 2.0 ポートは、最大 480 Mbps の転送速度を提供します。

RJ45(LAN)



ネットワーク ポートは、LAN に接続するための標準 Ethernet ケーブルをサポートしています。

HDMI



HDMI ポートは Full HD ディスプレイへの接続に対応し、快適な視聴体験を提供します。

注： ディスプレイ出力ポートとして、このポートは最大 4K@60Hz の解像度をサポートします。解像度はケーブルや接続するディスプレイ機器によって異なります。

DP



DP ポートはフル HD ディスプレイ デバイスに接続して、視聴体験を向上させることができます。

注： このポートの最大解像度は、ディスプレイ出力ソースとして使用する場合、最大 8K @60Hz をサポートします。解像度はケーブルや出力機器によって異なります。

セキュリティロックスロット



このスロットは、セキュリティロックを接続し、本体をデスクやキャビネットに固定するためのものです。盗難や不意の移動を防ぎます。

通気孔（排気口）

通気孔は、下部シャーシの底面、側面、および上部カバーと下部シャーシの接合部にあります。詳細は実際の

商品をご確認ください。

重要！紙、本、衣類、ケーブル、その他の物体で通気エリアを塞がないでください。空気の流れが不十分な場合、過熱、異常な動作、またはデバイスの損傷につながります。

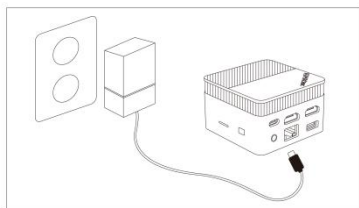
技術仕様

モデル		G10
CPU		AMD Ryzen™ 5 3500U; quad core eight thread, 12nm process, Maximum turbo frequency 3.7G, 4 MB Cache L3
GPU		Radeon™ Vega 8 Graphics
メモリ		2 × DDR4 SO-DIMM 16G/32G (容量は実際にご購入いただいた製品に準じます)
ストレージ		2 × M.2 2280 PCIe3.0x4 SSD 512G/1TB (容量は実際にご購入いただいた製品に準じます)
ネットワー ク	WiFi	Wi-Fi 5 802.11 ac/a/b/g/n
	Bluetooth	BT5.0
	Ethernet	1*RJ45 2.5G
電源アダプター		Type-C 19V 3.42 A
映像出力		HDMI+DP+ TYPE-C
サイズ		103*98*42mm

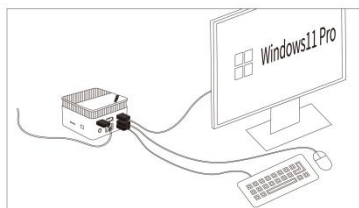
注：本マニュアルに掲載されている画像は参考用です。製品仕様、ボタン定義および外観は、予告なく変更される場合があります。

ミニ PC の使用

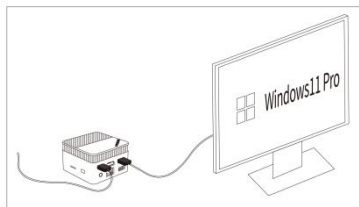
PC 接続手順



てください。



1. この製品に付属の電源アダプターを使用してください。



2. HDMI ケーブルを使用してモニターを接続します。HDMI ケーブルが認定されていることを確認し

ます。

3. キーボードとマウスを接続し

4. 初めてシステムを起動するときは、Windows スタートアップ ガイドに従ってください。このプロセス中は、電源を切らないように注意してください。初回起動でユーザーデスクトップが表示されるまでに約 10 分かかります。気長にお待ちください。

5. システムの起動プロセスの前に、WiFi と LAN をオフにし、「スキップ オプション」を選択して、インターネット接続後の登録をスキップし、個人アカウントでログインしないようにしてください。

※画像は参考用です。

VESA マウントの取り付け

VESA ブラケット（パッケージに同梱）をモニターの背面に取り付けます。これにより、ミニ PC をモニターの背面にしっかりと掛けることができ、ワークスペースをきれいに保つことができます。



※画像は参考用です。

1. VESA 穴のあるミニ PC の背面に VESA マウント ブラケットを取り付けます。

2. VESA 穴のあるモニターの背面に VESA マウント ブラケットを取り付けます。

付属のネジを使用してブラケットを固定します。

日本語キーボード設定について

手順 1 時刻と言語



手順 2 言語と地域



手順 3 オプション



BIOS 基本設定

BIOS 設定画面に入る

BIOS（基本入出力システム）には、ミニ PC の起動に必要なハードウェア構成設定が含まれています。通常は、最適なシステムパフォーマンスを確保するために、デフォルトの BIOS 設定で十分です。BIOS 設定を変更する必要があるのは、次のシナリオの場合のみです。起動中にエラーメッセージが表示され、BIOS 設定へのアクセスを求められた場合。新しいシステムコンポーネントを取り付けた後、BIOS の設定または更新が必要になった場合。

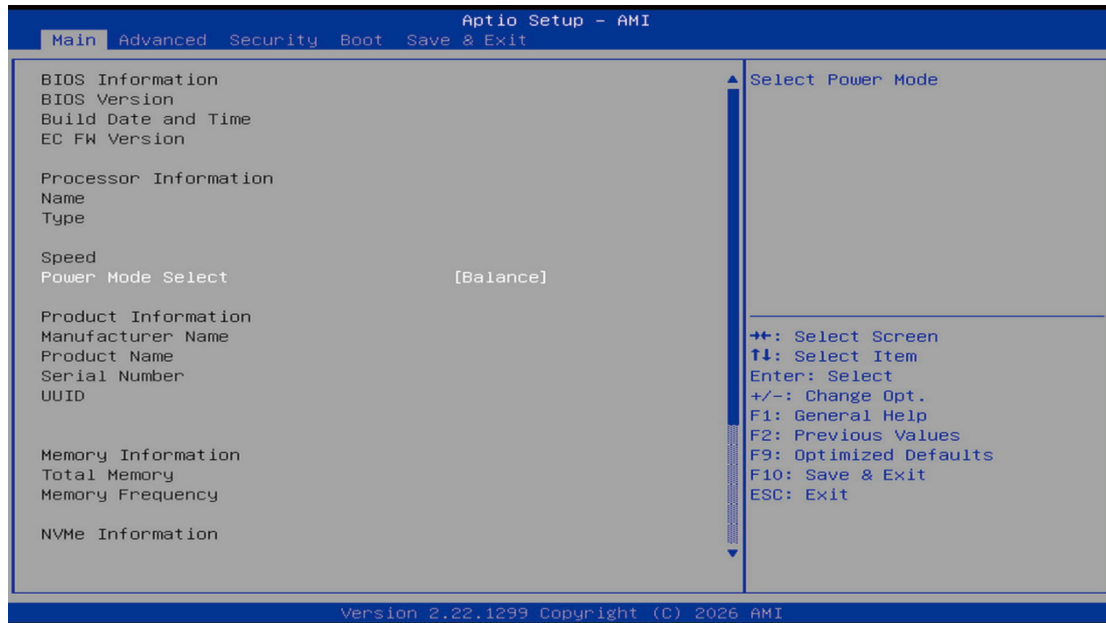
警告！ BIOS 設定が不適切であると、システムが不安定になったり、起動に失敗したりする可能性があります。BIOS 設定の変更は、訓練を受けた専門家の指導の下でのみ行うことを強くお勧めします。

シャットダウン状態で電源ボタンを押すと、ボタンのライトが点灯します。画面に BIOS 画面（Aptio Setup AMI）が表示されるまで、キーボードの ESC キーを繰り返し押してください。

起動モードを自動電源オン（Power On）に変更する手順

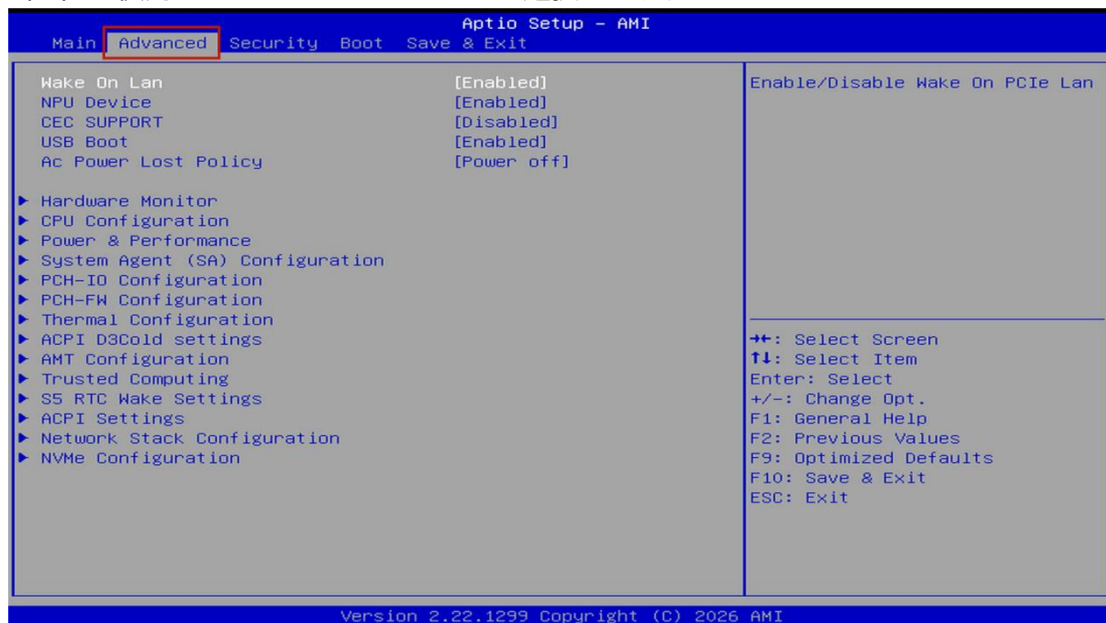
1. BIOS に入る

システム起動中に ESC キーを繰り返し押して、BIOS セットアップ画面に入ります。



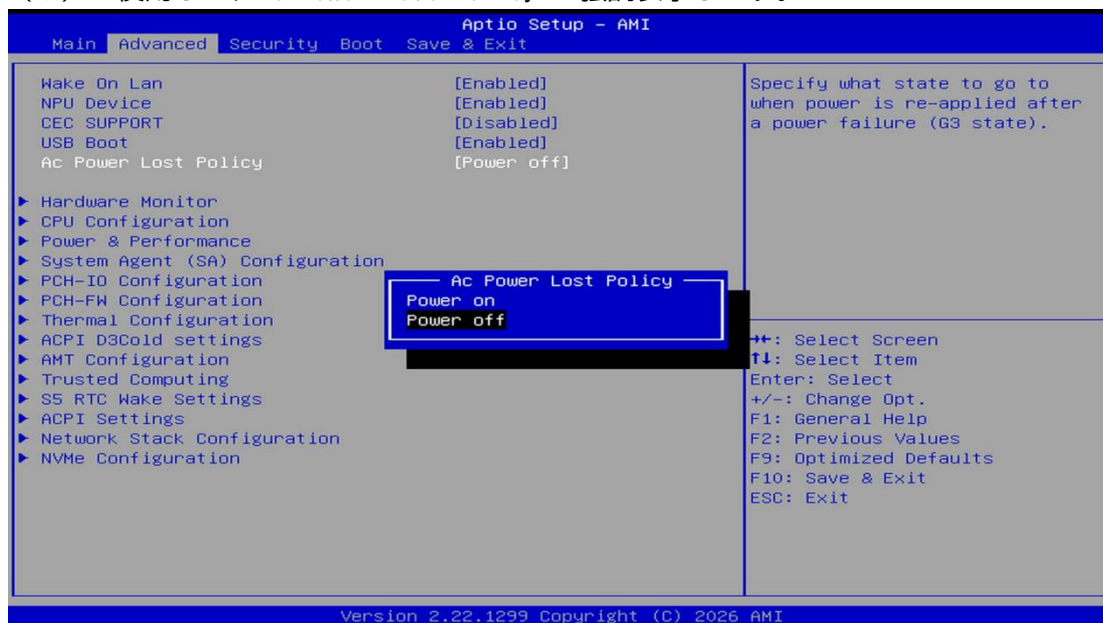
2. Advanced に移動する

右矢印キー（→）を使用して、Advanced メニューを選択します。



3. AC Power Lost Policy を選択する

下矢印キー（↓）を使用して、AC Power Lost Policy を強調表示します。



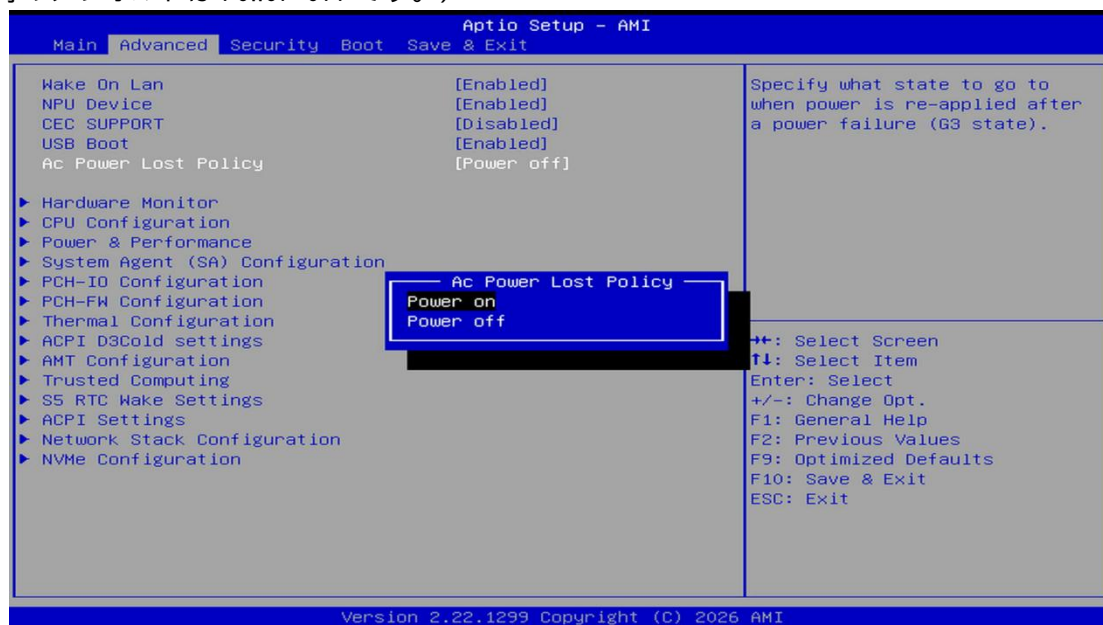
4. AC Power Lost Policy の値を変更する

Enter を押してサブメニューを開きます。下矢印キー（↓）を使用して、電源オン モードを切り替えます。

Power off - システムを起動するには電源ボタンを押す必要があります。

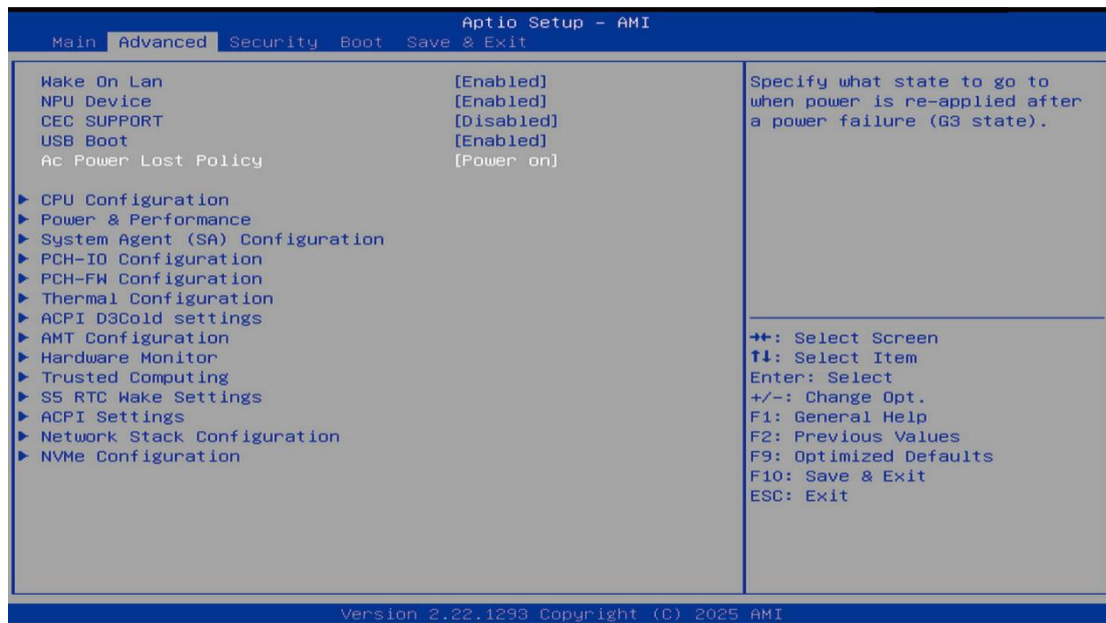
Power on - AC 電源が回復すると、システムは自動的にオンになります。

（工場出荷時のデフォルトは Power off です。）



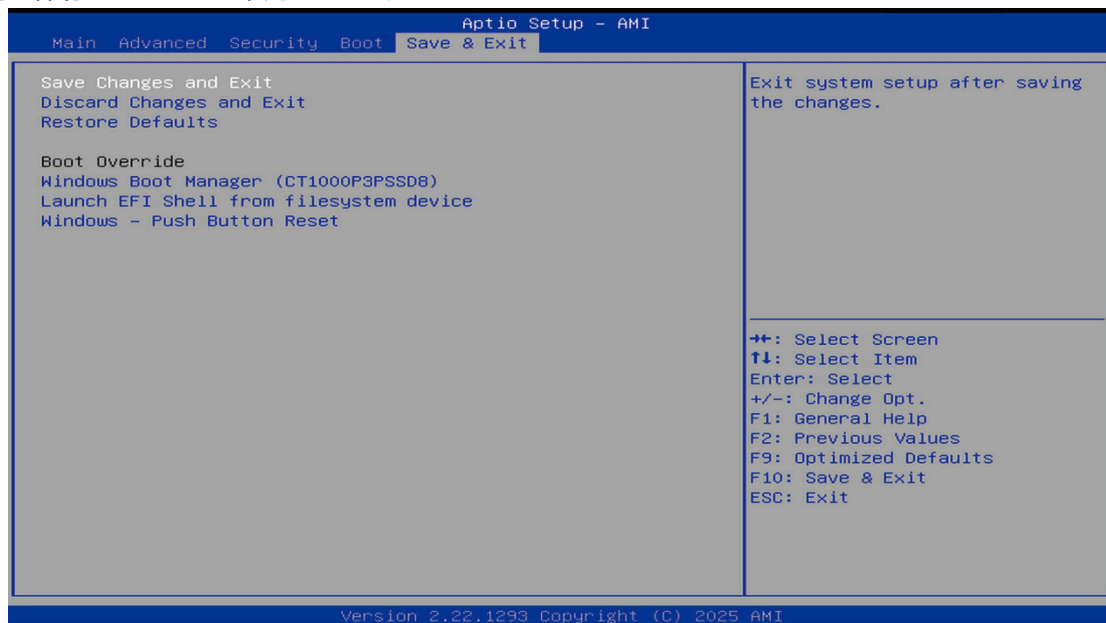
5. Power On を選択します

Power On を選択し、Enter を押して確定します。



6. Save Changes and Exit

右矢印キー（→）を使用して、Save & Exit 画面に切り替えます。 Save Changes and Exit を選択し、Enter を押して設定を保存し、BIOS を終了します。

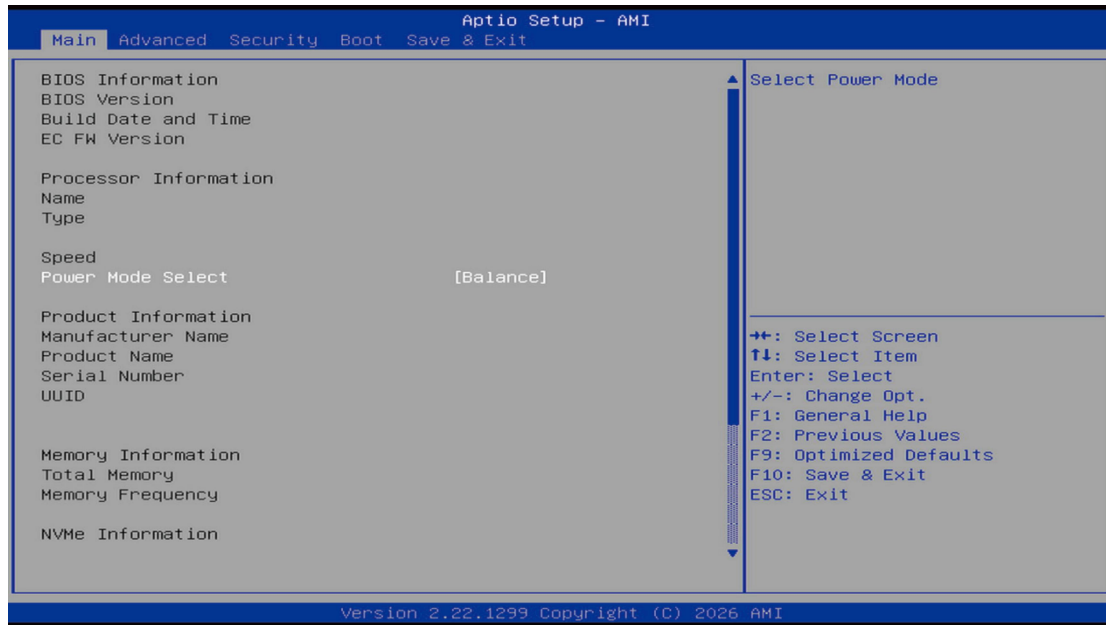


上記の手順を完了すると、AC 電源が投入されるとシステムが自動的に起動します（オートパワーオン）。

Wake-On-LAN の設定手順

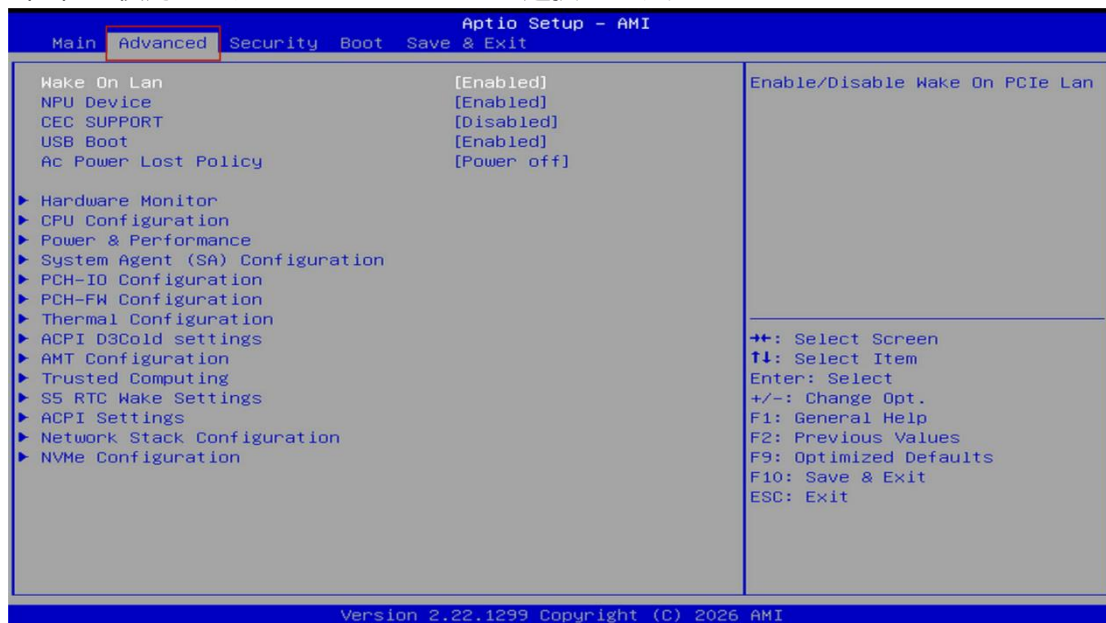
1. BIOS に入る

システム起動中に ESC キーを繰り返し押して、BIOS セットアップ画面に入ります。



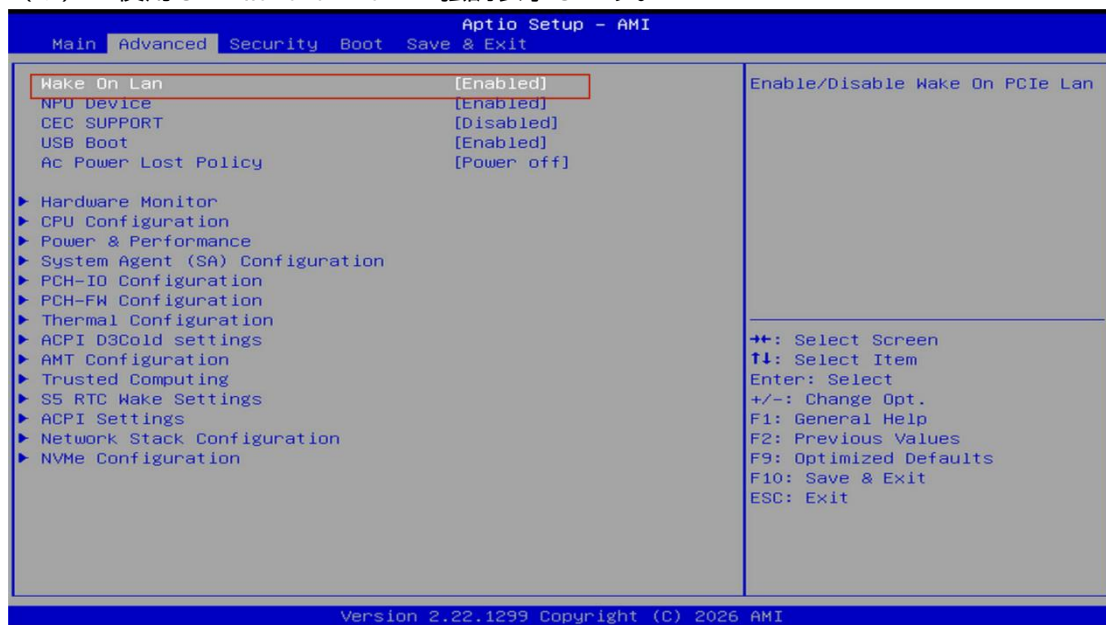
2. Advanced に移動する

右矢印キー (→) を使用して、Advanced メニューを選択します。



3. Wake On Lanを選択します

下矢印キー（↓）を使用して Wake On Lan を強調表示します。

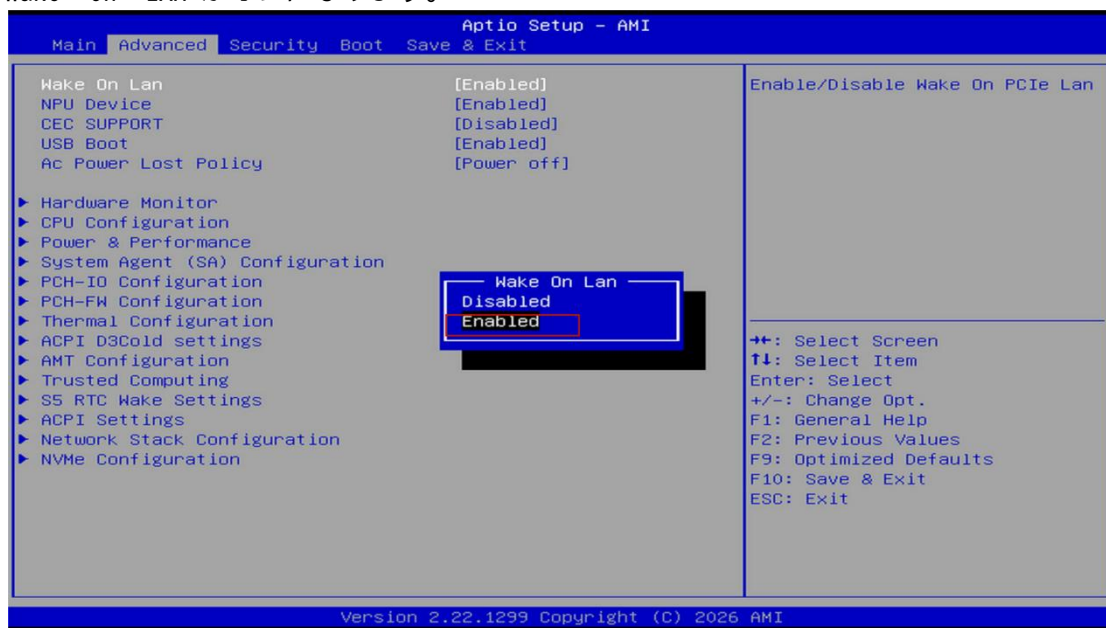


4. Wake On Lan の値を変更する（初期値：Enabled）

Enter を押してサブメニューを開きます。下矢印キー（↓）を使用して、Wake- On- LAN モードを切り替えます。

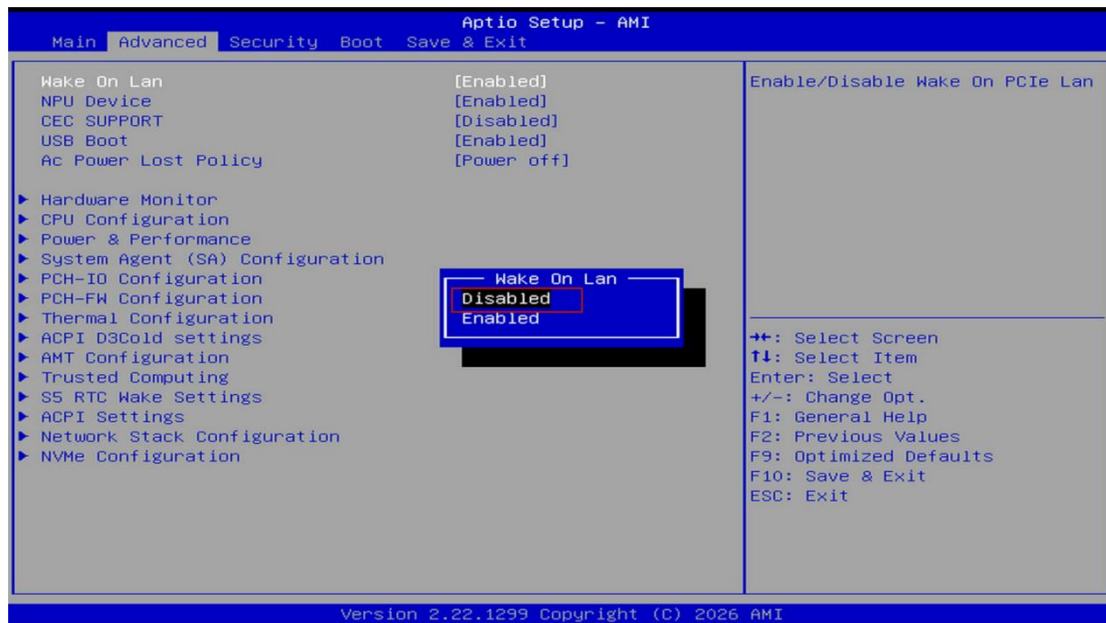
Disabled - Wake- On- LAN がオフになります。

Enabled - Wake- On- LAN がオンになります。



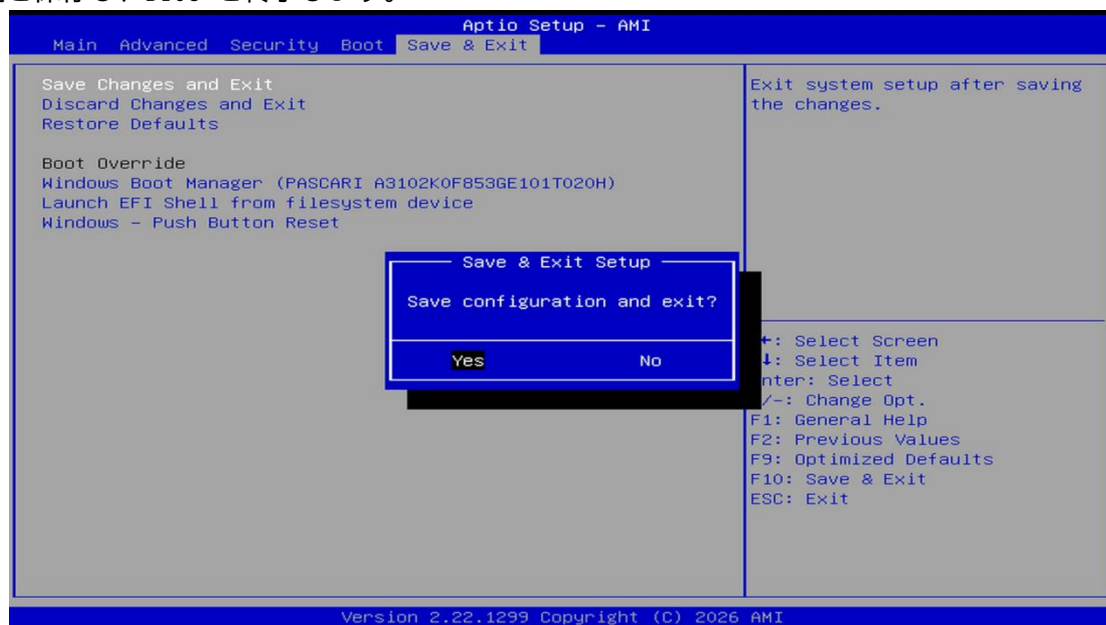
5. 希望のモードを選択します - 例: Disabled

Disabled (Wake- On- LAN をオフにする) を選択し、Enter を押して確認します。



6. Save Changes and Exit

右矢印キー (→) を使用して、Save & Exit 画面に切り替えます。 Save Changes and Exit を選択し、Enter を押して設定を保存し、BIOS を終了します。

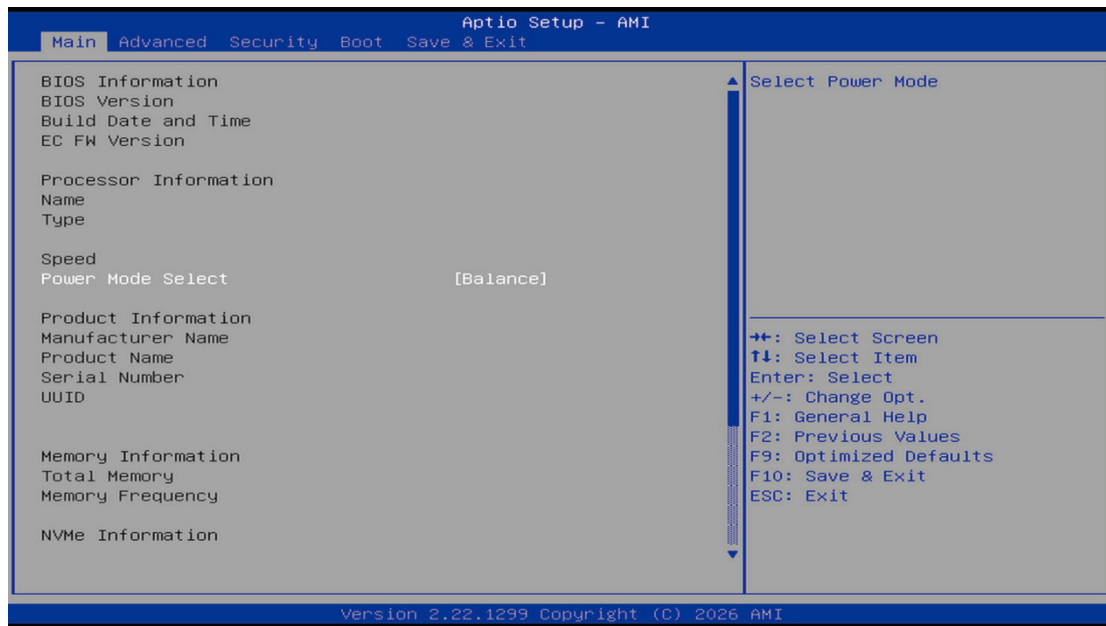


上記の手順を完了すると、Wake- On- LAN 設定が選択されたように構成されます。

熱設計電力モードの設定手順

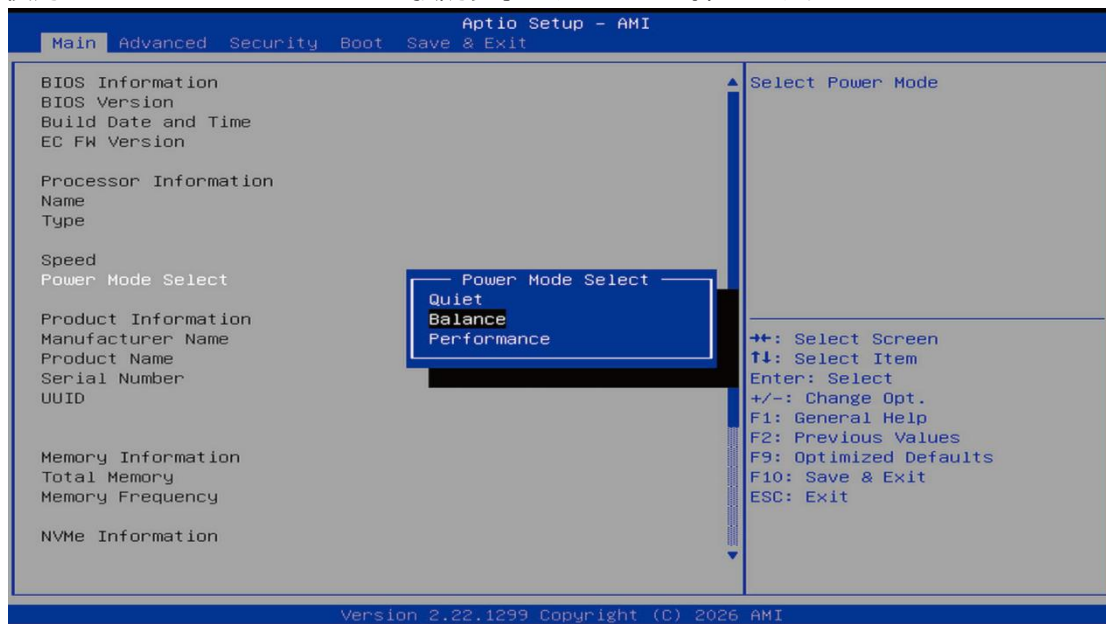
1. BIOS に入る

デバイスが電源に接続され、電源がオフになっている状態で、電源ボタンを短く押してシステムを起動します。起動中に、ESC キーを繰り返し押して、BIOS セットアップ画面に入ります。



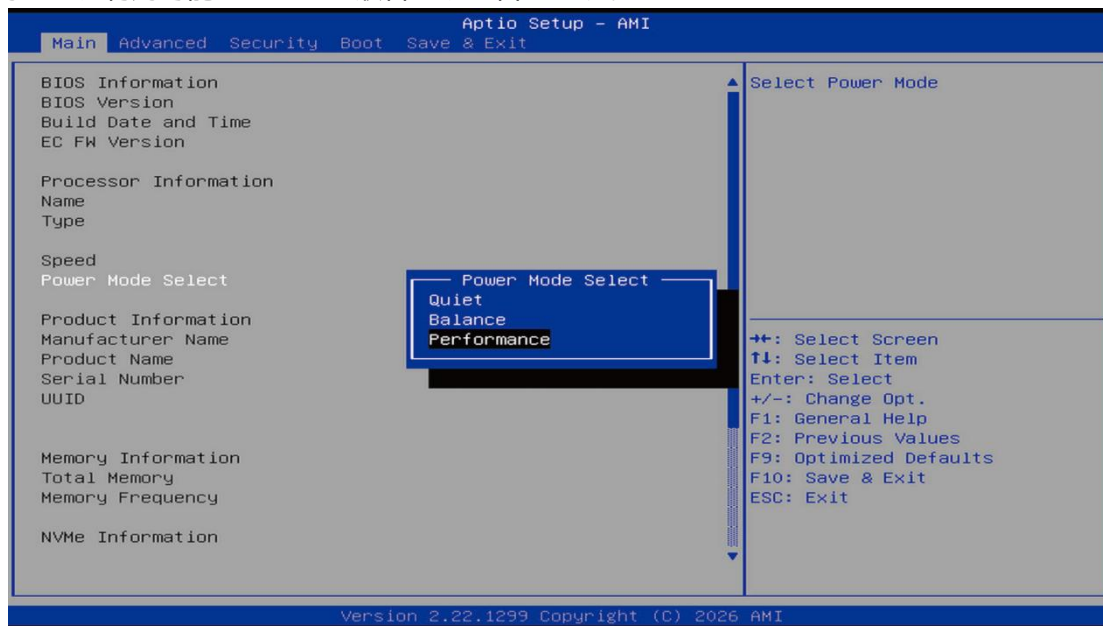
2. Power Mode Select を選択する

矢印キーを使用して Power Mode Select を強調表示し、Enter を押します。



3. Power Mode Select の値を変更する

ユーザーはニーズに応じて熱設計電力モードを調整できます（工場出荷時のデフォルト：Balance）。下矢印キー（↓）を使用して、利用可能なモードを順番に切り替えます。

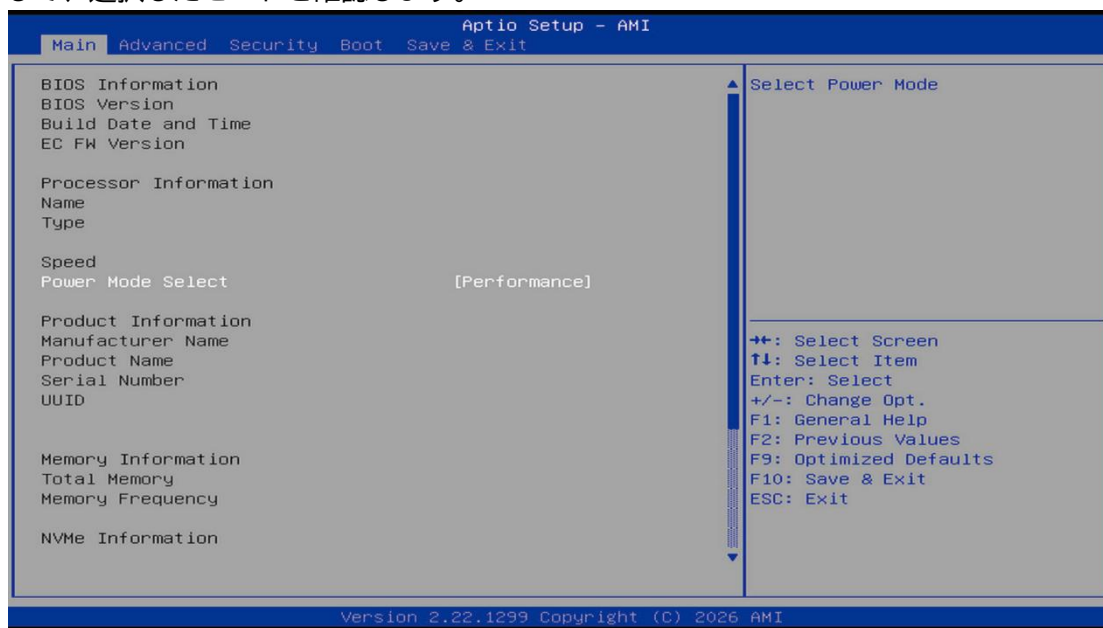


注：

Quiet - サイレントモード、Balance - Balanced モード、Performance - Performance モード

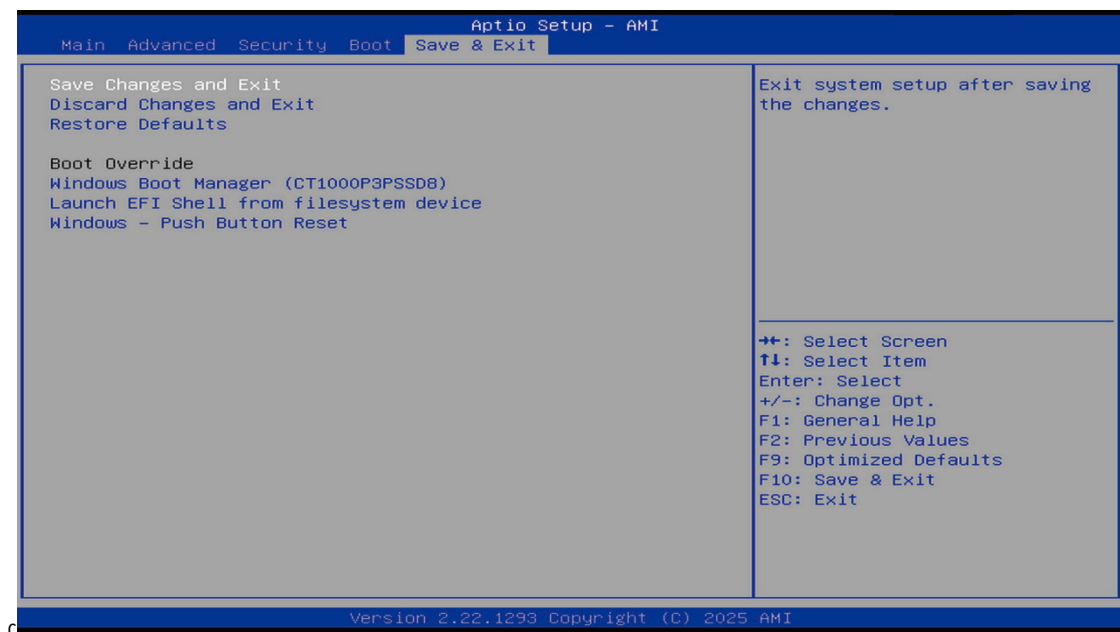
4. 希望の熱設計電力モードを選択します

Enter を押して、選択したモードを確認します。



5. Save Changes and Exit

右矢印キー（→）を使用して、Save & Exit 画面に切り替えます。 Save Changes and Exit を選択し、Enter を押して設定を保存し、BIOS を終了します。

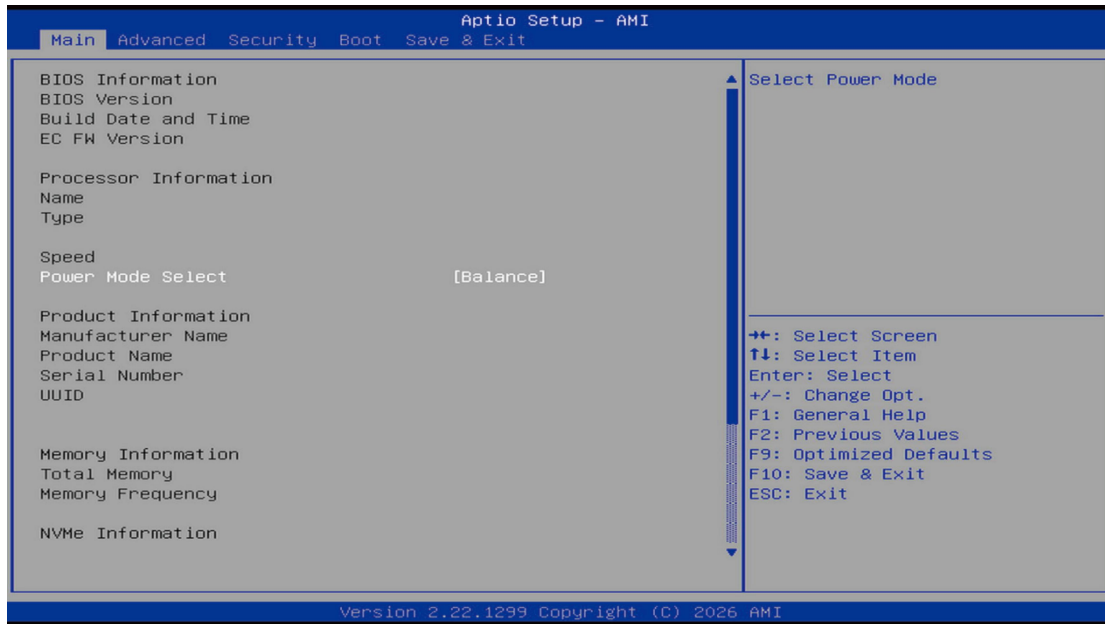


上記の手順を完了すると、熱設計電力モードが正常に変更されます。

ファン速度の設定手順

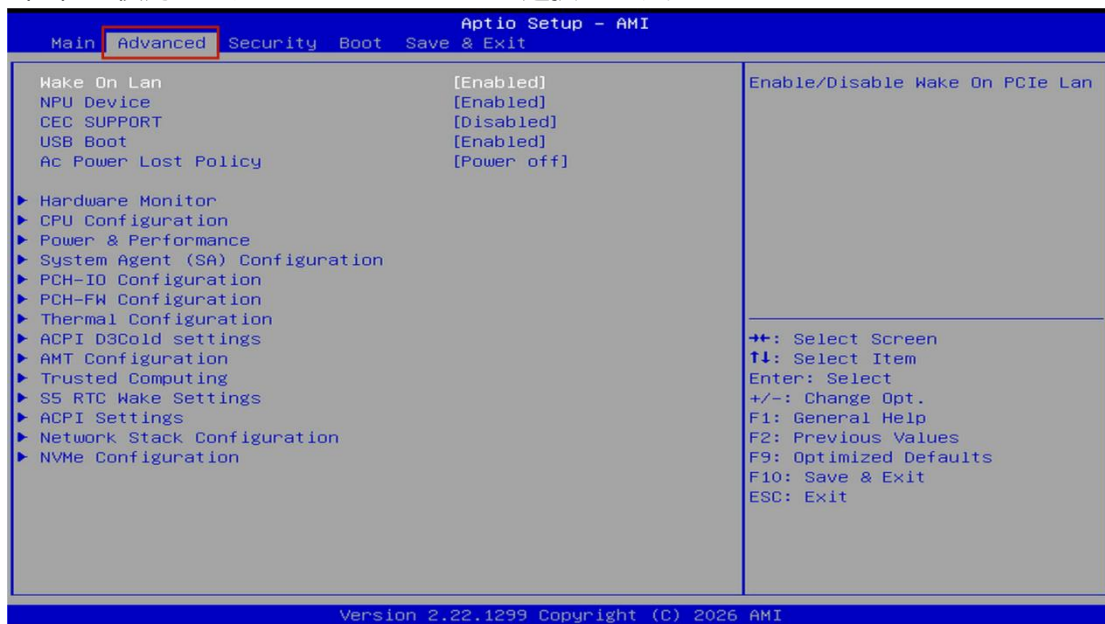
1. Enter BIOS インターフェース

デバイスが電源に接続され、電源がオフになっている状態で、電源ボタンを短く押してシステムを起動します。起動中に、ESC キーを繰り返し押して、BIOS セットアップ画面に入ります。



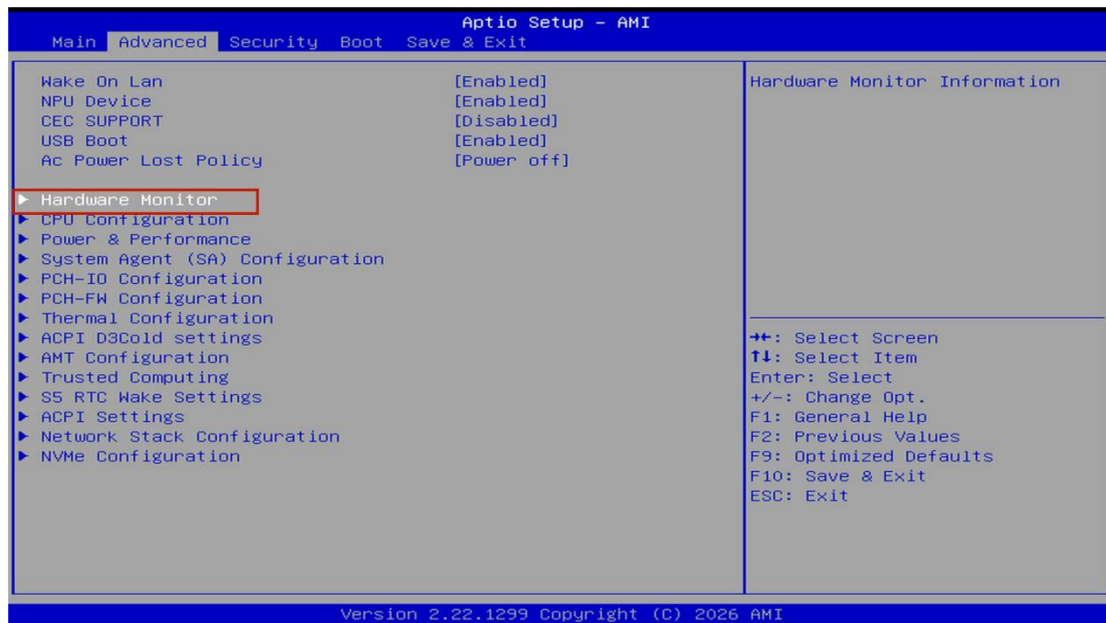
2. Advanced 画面に移動する

右矢印キー (→) を使用して、Advanced メニューを選択します。



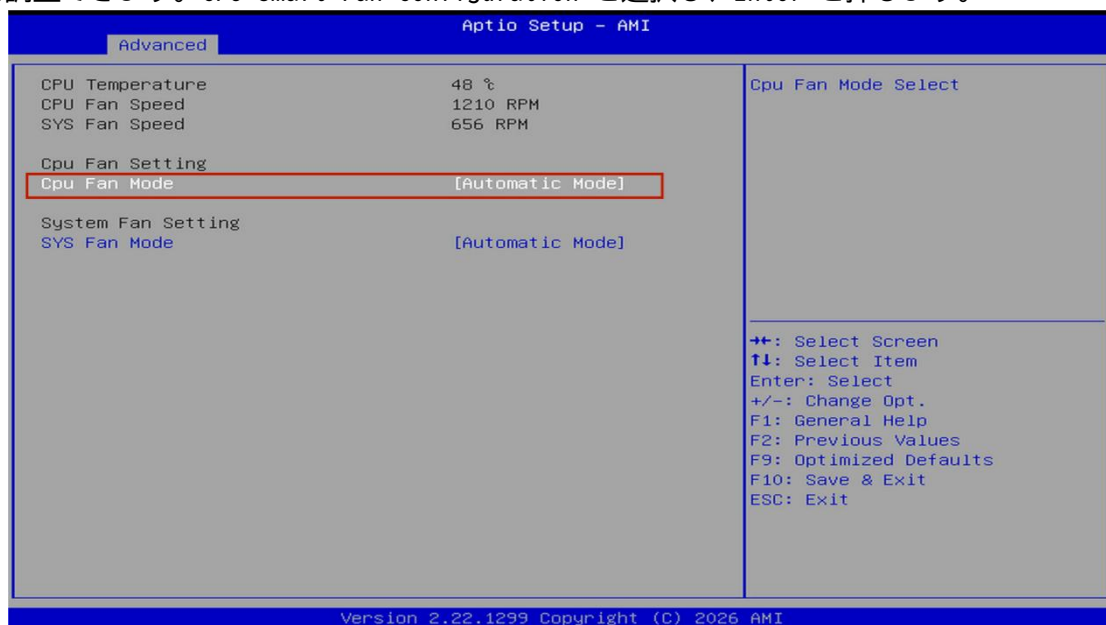
3. Hardware Monitor を選択します

下矢印キー（↓）を使用して Hardware Monitor を強調表示し、Enter を押します。



4. Hardware Monitor 項目を開く

Hardware Monitor メニューに入ると、現在のファン速度を表示し、1 つの CPU ファンと 1 つのシステムファンの速度を調整できます。CPU Smart Fan Configuration を選択し、Enter を押します。



5. CPU Fan Mode オプションを設定する

Enter を押してサブメニューを開きます。下矢印キー（↓）を使用して、CPU Fan Mode オプションを切り替えます。

Manual PWM Mode - ファンのデューティサイクルを手動で調整します。

Automatic mode - ファン速度は自動的に制御されます。

設定可能なパラメーター：

Fan OFF temperature limit - ファンが停止する温度。

Fan Start temperature limit - ファンが開始する温度。

Fan Full Speed temperature limit - ファンが最高速度で動作する温度。

Fan Start PWM - 初期デューティサイクル（設定値 × 100%）。

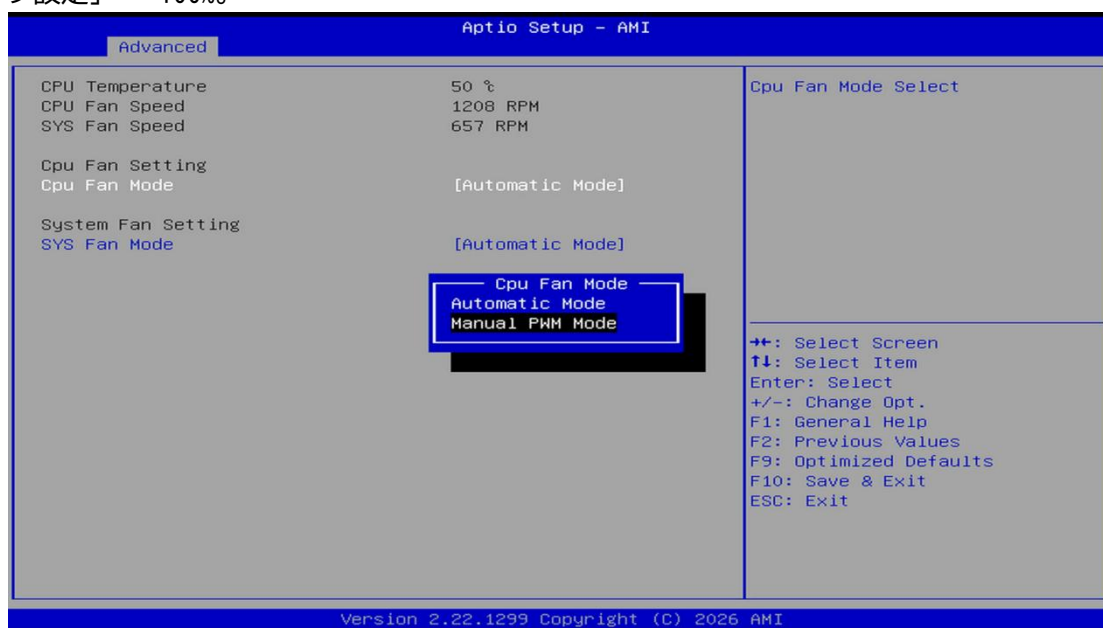
PWM SLOPE SETTING - PWM 曲線の傾き。

注：

最終ファン速度 = 最大ファン速度 × PWM デューティサイクル。

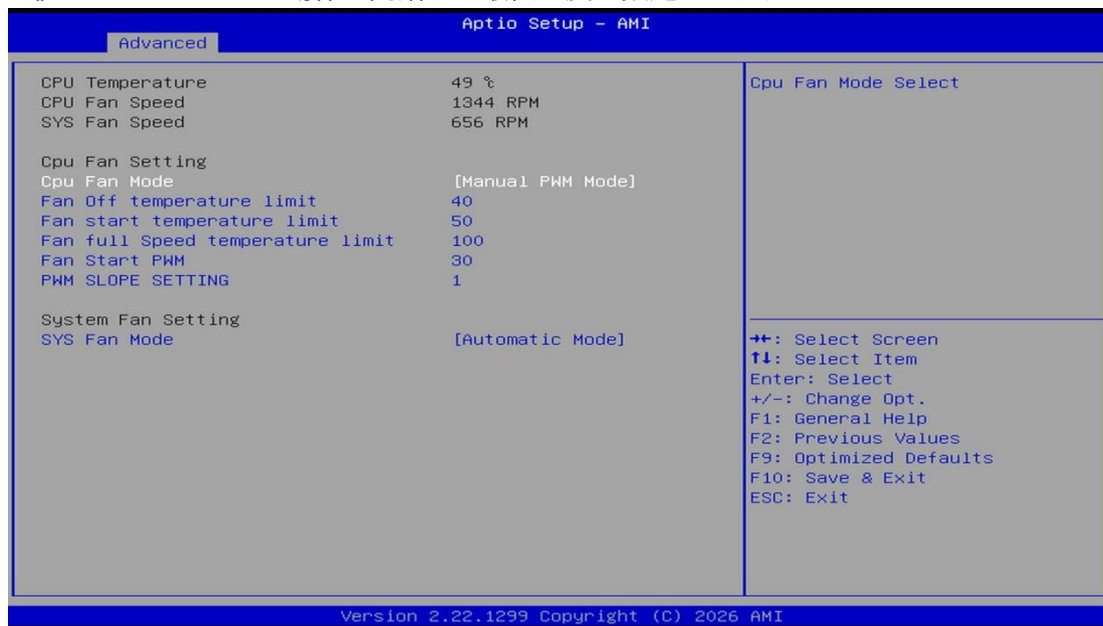
PWM デューティサイクル = [初期デューティサイクル設定値 + (現在のデバイス温度 - ファン開始温度) ×

PWM スロープ設定] × 100%。



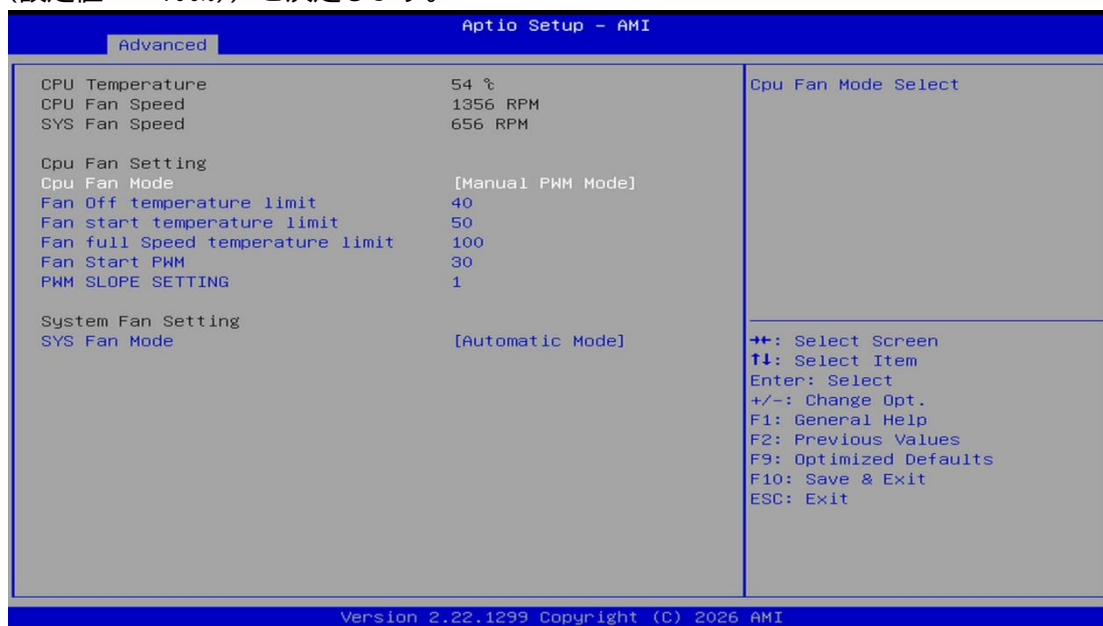
6. ファン開始温度制限値を変更する

値を手動で入力するか、Enter を押してから +/- キーを使用し、Fan Start temperature limit の値を調整できます。この値は、フルスピード動作を開始する最低温度を設定します。



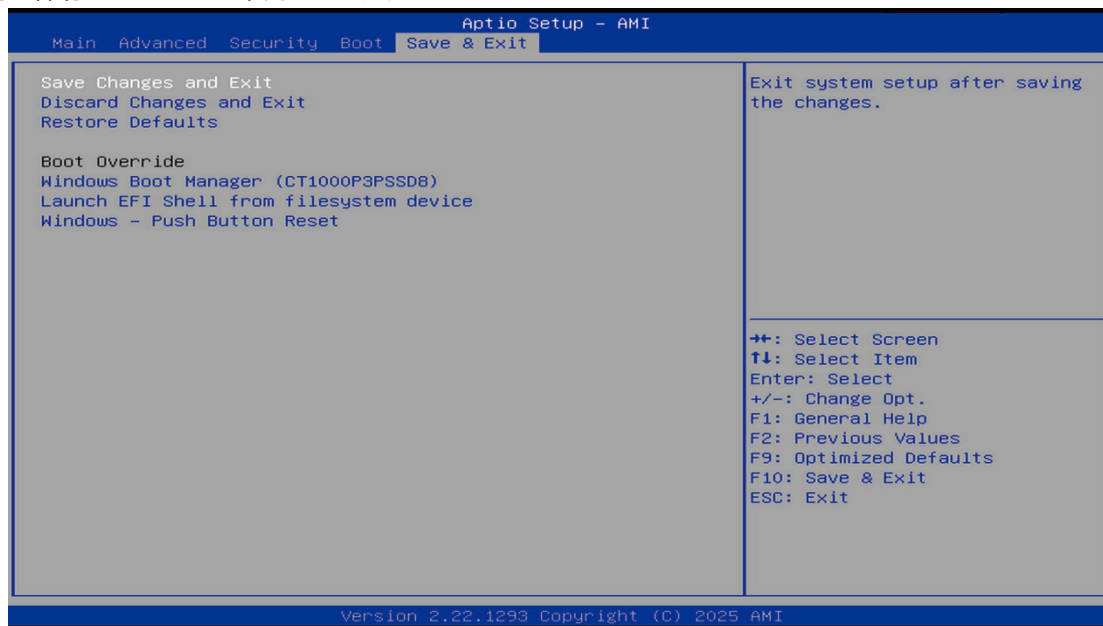
7. Fan Start PWM（初期デューティ サイクル）値を変更します - 推奨されません

Fan Start PWM 値を手動で調整します（設定値 × 100%）。この値は、ファン速度のパーセンテージ（最大ファン速度 × （設定値 × 100%））を決定します。



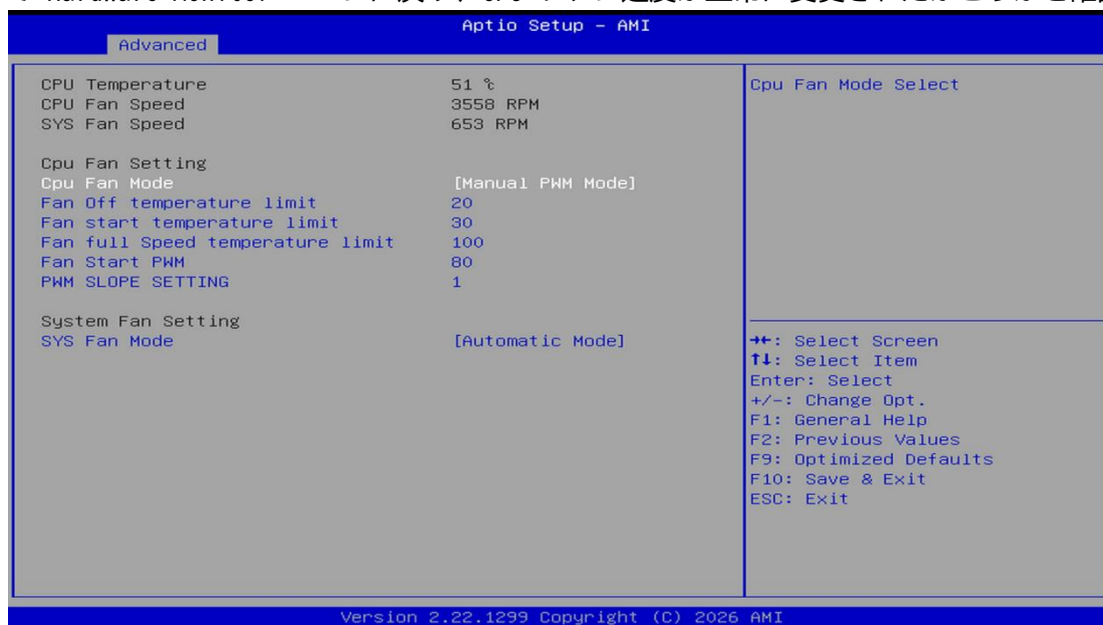
8. Save Changes and Exit

右矢印キー（→）を使用して、Save & Exit 画面に切り替えます。 Save Changes and Exit を選択し、Enter を押して設定を保存し、BIOS を終了します。



9. 固定ファン速度設定を確認する

ESC を押して Hardware Monitor ページに戻り、CPU ファン速度が正常に変更されたかどうかを確認します。



上記の手順を完了すると、ファン速度が正常に変更されます。

ミニ PC のアップグレード

重要なお知らせ

ミニ PC の設置またはアップグレードは、専門家の指導の下で実行することをお勧めします。さらにサポートが必要な場合は、認定 GMK サービス センターにお問い合わせください。

作業を開始する前に、手が乾いていることを確認してください。静電気放電によるコンポーネントの損傷を防ぐため、取り付ける前に静電気防止リストストラップを着用するか、接地された物体または金属表面に触れてください。

注： この章の図は参照のみを目的としています。スロットの外観は特定のモデルによって異なる場合があります。

分解方法

このデバイスはプラスチックのスナップフィット設計を採用しており、トップカバーはネジを使用せずに固定されています。

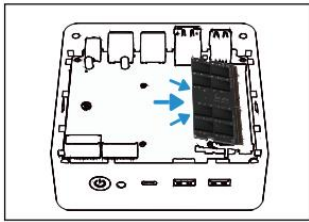
トップカバーの取り外し

1. ミニ PC の電源を切り、すべてのケーブルおよび接続機器を取り外します。
2. ミニ PC を安定した平らな面に、デバイスの底面を下に向けて置きます。
3. 本体をしっかり押さえ、トップカバーの端を持ってゆっくり持ち上げます。
4. 周囲のクリップを均等な力で 1 つずつ外し、トップカバーを取り外します。
5. 内部コンポーネント（メモリやストレージなど）をアップグレードした後、トップカバーをシャーシに合わせて、すべてのクリップが完全にかみ合うまで均等に押し下げます。

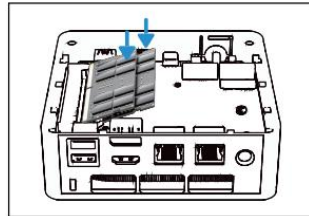
注： クリップやハウジングの損傷を避けるため、静かに操作してください。他の内部コンポーネントを分解すると、保証が無効になる場合があります。

メモリモジュールの取り付け

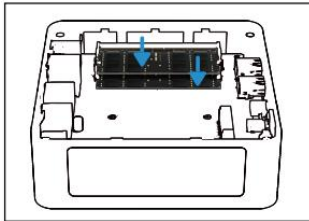
ミニ PC には 2 つの SO-DIMM スロットが装備されており、最大 2 つのメモリモジュールを取り付けることができます。



1. メモリモジュールをスロットに合わせて挿入します。



2. カチッと所定の位置に収まるまで、メモリモジュールをゆっくりと押し込みます。

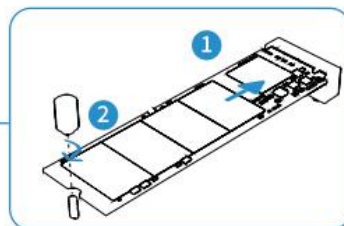
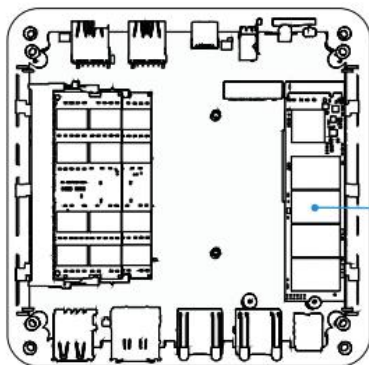


3. 同じ手順を繰り返して、追加のメモリモジュールを取り付けます。

※画像は参考用です。

M.2 SSD の取り付け

ミニ PC には内部に複数の M.2 スロットがあります。（正確な数は、実際に購入するデバイスによって異なります。）



※画像は参考用です。

M.2 SSD をミニ PC に取り付けます。

1. M.2 SSD をスロットの位置に合わせて挿入します。
2. M.2 SSD をスタンドオフにそっと押し下げ、付属のネジで固定します。
3. 必要に応じて、同じ手順を繰り返して別の M.2 SSD を取り付けます。

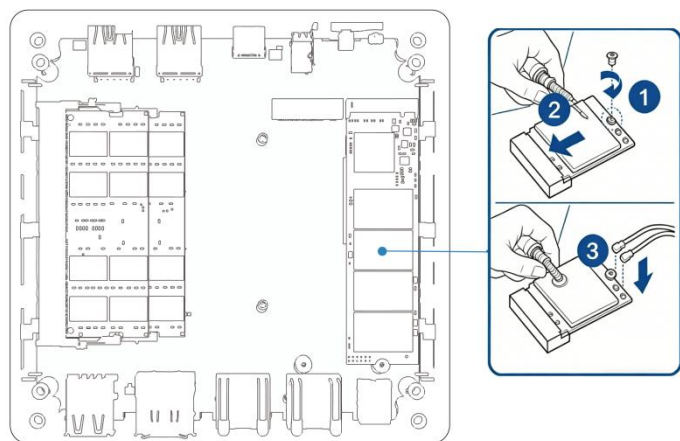
無線ネットワークカードの取り付け

1. ワイヤレスネットワークカードをスタンドオフにゆっくりと押し込み、付属のネジを使用して固定します。
2. アンテナをワイヤレスネットワークカードに取り付けます。

注：

アンテナをワイヤレスネットワークカードに接続すると、ワイヤレス信号を強化できます。

柔らかいクリック音は、アンテナがワイヤレスネットワークカードにしっかりと接続されていることを示します。



※画像は参考用です。

認証および準拠

FCC 適合宣言

このデバイスは、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。動作には次の 2 つの条件が適用されます。

- (1) このデバイスは有害な干渉を引き起こす可能性はありません。
- (2) このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信するあらゆる干渉を受け入れる必要があります。

コンプライアンスの責任を負う当事者によって明示的に承認されていない変更または修正を行うと、機器を操作するユーザーの権限が無効になる可能性があります。

注：この機器はテストされ、FCC 規則のパート 15 に準拠したクラス B デジタル デバイスの制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、住宅設備における有害な干渉に対して適切な保護を提供するように設計されています。この装置は無線周波エネルギーを発生、使用し、放射する可能性があるため、指示に従って設置および使用しないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置環境で干渉が発生しないという保証はありません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合（装置の電源をオフにしてからオンにすることで判断できます）、ユーザーは次の 1 つまたは複数の方法で干渉を修正することをお勧めします： - 受信アンテナの向きを変えるか、移動する。 - 装置と受信機の間の距離を広げる。 - 受信機が接続されている回路とは異なる回路のコンセントに装置を接続する。 - 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。

EU 適合宣言

当社 Shenzhen GMK Technology Co., Ltd. は、
住所：Floor 9, No.2 Building, Yingtai Kehui Plaza, No.8 Yingtai Road, Langkou Community, Dalang Street, Longhua District, Shenzhen City, Guangdong Province, China 518109

モデル番号：G10

以下の EU 指令に適合しています。

電磁適合性指令 (2014/30/EU)

低電圧指令 (LVD) 2014/35/EU

有害物質の制限 (RoHS) 指令 (2011/65/EU)、(2015/863/EU)

無線機器指令 (RED) (2014/53/EU)

適用される整合規格：

1. 低電圧指令 (LVD) 2014/35/EU

EN IEC 62368-1:2020+A11:2020 (IT/AV 機器の安全性)

EN IEC 62311:2020 (EMF exposure limits)

2. 電磁両立性 (EMC) 指令 2014/30/EU

EN 55032:2015/A11:2020 (Emissions)

EN 55035:2017/A11:2020 (Immunity)

EN IEC 61000-3-2:2019/A1:2021 (Harmonics)

EN 61000-3-3:2013/A2:2021 (Voltage fluctuations)

3. 無線機器指令 (RED) 2014/53/EU

EN 300 328 V2.2.2 (2019-07) (2.4 GHz band, e.g., Wi-Fi/Bluetooth)

EN 301 893 V2.1.1 (2017-05) (5 GHz band, e.g., Wi-Fi 5/6)

EN 301 489-1 V2.2.3 (2019-11) (無線機器用の一般的な EMC)

EN 301 489-17 V3.3.1 (2024-09) (2.4/5 GHz specific EMC) EN 18031-1:2024

EN 18031-2:2024

4. 有害物質の制限 (RoHS) 指令 2011/65/EU

IEC 62321 Series (Testing for restricted substances):

IEC 62321-3-1:2013 (Lead, mercury, cadmium screening)

IEC 62321-5:2013 (Cr6 and PBB/PBDE) IEC 62321-4:2013 + AMD1:2017 CSV (Hg in polymers/electronics)

IEC 62321-6:2015 (Phthalates in plastics)

IEC 62321-7-1:2015 (Hexavalent chromium)

IEC 62321-7-2:2017 (Br/Cl in polymers)

IEC 62321-8:2017 (Phthalates in coatings)

本製品には、EU 規制への適合を示す CE マークが表示されています。

前述の製品は、該当する EU 指令の必須要件をすべて満たしています。テストレポートやリスク評価を含む完全な技術文書は保管され、市場投入後 10 年間は関連当局による検査に利用できます。

署名者および代表者: Shenzhen GMK Technology Co., Ltd. コンプライアンス責任者 2024-04-17 深セン、中国

付録

安全上の警告および注意事項

人体への危害や機器の損傷、異常動作を防ぐため、ご使用前に次の注意事項をよくお読みになり、お守りください。

使用環境

デバイスをほこりの多い、湿気の多い、または極端な温度の環境から遠ざけてください。

動作温度：0° C ~ 40° C、相対湿度：10% ~ 90% RH（結露なきこと）。

ラジエーターやヒーターなどの熱源の近くに設置しないでください。

凹凸のある場所や不安定な場所に置かないでください。専用スタンドが付属している場合は、それを使用してください。

熱を放散するために、デバイスの周囲に十分な通気スペースを確保してください。短絡を防ぐため、紙くず、ネジ、ワイヤー、その他の小さな物体をポートや開口部に近づけないでください。

電源に関する安全上の注意

この製品用に指定された純正の電源アダプターのみを使用してください。互換性のないアダプターを使用すると、内部コンポーネントが損傷する可能性があります。

防水について

この装置は防水ではありません。常に乾燥した状態に保ってください。

操作およびメンテナンス

短絡や回路の損傷を避けるため、デバイスの開口部や内部部品に鋭利な物体や異物を挿入しないでください。

デバイスを落としたり、ぶつけたり、激しく振ったりしないでください。

設置中または操作中は、換気エリアを身体から少なくとも 20 cm 離してください。

すべてのメンテナンスおよび修理サービスは、認定されたサービス担当者が実行する必要があります。お客様自身での分解・改造は行わないでください。

使用上の注意

使用前に、すべてのコンポーネントが正常に機能していること、電源ケーブルが損傷していないか、正しく接続されていないことを確認してください。

製品は乾燥した環境に保管してください。雨、湿気、ミネラルを含む液体は電子回路を腐食させる可能性があります。感電による損傷を避けるため、製品を掃除したり移動したりする前に、必ずすべての電源ケーブルを電源ソケットから抜いてください。

製品の使用中に以下の問題、または技術的な問題が発生した場合は、正規代理店にお問い合わせください。

- 電源ケーブルまたは充電器が損傷している。
- ・ ミニ PC または付属品が水に濡れた場合。
- ・ 指示に従ってもミニ PC が正常に動作しない。
- ・ ミニ PC を落下させた、または筐体が損傷した場合。
- ・ ミニ PC の性能に異常がある場合。

リチウム電池に関する安全上の警告

電池を誤って交換すると、爆発を引き起こす可能性があります。メーカーの指示に従い、同じ種類またはモデルのバッテリーを使用してください。また、使用済みのバッテリーは製造元の指示に従って廃棄してください。

お客様ご自身での分解・再組み立て禁止に関する警告

お客様ご自身での分解・修理は行わないでください。許可なく分解した場合、保証は無効になります。

サービスおよびサポート

多言語対応サイトをご覧ください。

Web: www.gmktec.com

Facebook: [@gmktecdotcom](https://www.facebook.com/gmktecdotcom)

Twitter: [@gmktecdotcom](https://twitter.com/gmktecdotcom)

Instagram: [@gmktec_official](https://www.instagram.com/gmktec_official)

アフターサービス

Email: support@gmktec.com

Sales: gmk@gmktec.com